

各病院に連携室が設置されたことに安心いたしました。在宅へ向けてしっかりと動いていただきたいと思います。

(介護支援専門員)

各医療機関、設置同士の情報の共有の大切さがわかりました。しかし、その情報共有が難しいことが多くみなさんのご苦勞が伝わってきました。(その他)

各地域連携室の現状と今後の課題がわかり今後の連携に生かしていきたい。(介護支援専門員)

地域連携室、センターという存在を初めて知りました。いろいろな連携をIT化という流れで、即その患者さんに対して今何をしてあげたらよいのかと決めていくことが出来るかと思われました。人間の尊厳を大事にしてほしいと思われました。(介護員)

各病院が自院退院患者の為に Bed を開けておくことが理想だという考えに関しては各病院の専門性もあり今は結論が出ないと思う。

(医師)

私はデイサービスの介護員ですので、病院の地域連携室といっても初めて知り、また直ぐに関わる仕事でもありませんのでピンときませんでした。ただ、今年、母が労災からリハビリ病院に転院しデイケアに週1度通っているのですが、その際全く地域連携室からの話もなく、あまり患者本人のいない所で話が進んだように感じました。認知症でもありませんので、ぜひ患者本人を中心をお願いします。

(介護福祉士)

今回初めて参加させていただきました。地域連携室について、勉強になりました。

(介護支援専門員)

地域連携室が少しわかったように思う。難しい問題が多くあると感じた。もう少し地域連携室で何をしているかの発信をしてもらいたい。

(社会福祉士)

地域連携室は本当に必要か？必要にする為には医療関係者が皆でささえなければいけないだろう。(薬剤師)

地域連携室について、各病院の特徴が聞けてよかったですと思います。今後も第1回、第2回とこのような場があるといいと思います。

(看護師)

医師 看護の連携が大切なのがすごくわかりました。(訪問介護員)

医療と介護の連携がスムーズに図れた時に在宅で安心した生活を支えることができると思います。(介護支援専門員)

地域連携室とは何をやる所ですか？あまり理解出来ていない状況であったが、今回の会に参加させて頂きおぼろげながらイメージがえがけるようになったと思う。ケアマネージャーとして、病院の窓口でもあるソーシャルワーカーの方々との関わりはなくてはならないものとなっている。直接会って話しをさせて頂く事はもちろん大切な事だが、FAX、電話での問い合わせがスムーズに行え、連携が図れる体制をとって頂けるのはありがたい事だと思う。まだ確立していない連携室、今後どのような所になっていくのか動向が楽しみ。(介護福祉士、社会福祉士)

ケアマネの方と病院とのギャップの大きさを痛感しました。(医師)

各病院によって地域連携室の働きも少し違うのがわかりました。(訪問介護員)

連携室の重要さ、又、必要性を感じました。(その他)

地域で一人の患者を支えることはとても大変だと感じたと同時にとても重要、絶対に必要なことだと思いました。困った時に重症になる前に即受け入れてくれる病院があれば、どんなに安心かと思います。(社会福祉士)

他職種の方との交流がとても良かった。いろいろ勉強になりました。

気分の悪い研修会だった。一方通行の連携なら必要ないと思う。看護師は看護とは何かを考えてほしい。わからなければやめたほうがいいと思う。(看護師、介護支援専門員)

各連携室の取り組みが理解出来た。参考になり取り入れたいと思う。

ケアマネと身近で話せて良かった。また要望されることも理解出来た。

情報の共有の大切さ (看護師)

高見先生の24hバックアップの必要

病棟Nsの在宅への関心度を高める介護保険について学ぶことが必要。

140人支えるため5床必要である。思ったよりうまくゆけば少なくても良いとわかった。

(看護師)

一人の患者さんをささえる為には連携はなくてはならないものと改めて感じました。

(薬剤師)

今までは病院担当医との面談、医院カンファレンスの開催等なかなか行ってもらえなかったが、今後は情報の共有という事がスムーズに行える事を連携室が出来た事で期待しています。地域の先生は連携が取りやすいのが現状です。病院関係の連携が出来るとなるので業務しやすくなると思います。地域で支えられるようになればいいと思います。(介護支援専門員)

今日は聞くだけに終わりました。地域連携室があるなんておはずかしい話ですが知りませんでした。勉強になりました。次回は私達も入れる課題にしてほしい。(介護員)

以前から大きな病院のMSWさん達の仕事には興味がありましたので、今回聞いて良かったです。カンファレンスの開催は難しかったりしますが、MSWさんの協力があれば地域サービス(現場)からも参加したいと思います。事前の用意が大切だと思いますので、退院前のカンファレンス等に必要なものがあれば教えてもらえたらと思います。入院前もどのくらいの情報が必要か教えていただけたら用意したいです。お願いとしまして医療の方々には介護の方々に対して専門的な言葉、略語はなるべくひかえてわかりやすいものを心がけてください。

(看護師)

担当利用者が医療機関に入院された場合、積極的に連携室を活用させて頂きたいと思います。また、連携室への入院前のケアプラン、生活状況等の情報提供を今後していきたいと思いません。(介護支援専門員)

各連携室の方にはいつもお世話になっております。ありがたいです。病院の主治医の先生の窓口として何でも相談しています。日々多忙な中「こんなしょうもないことを・・・」と思われるかもしれませんが、1人1人に見てもら

ば大切なことです。直接先生に話をしなくても、紙面や伝言でちょっと聞いていただければよいこともあるので、その点の手続き、システムの構築をお願いしたいです。(簡単で迅速にできる方法はないでしょうか?)先生もお忙しいですから。(保健師)

連携室ができて昔よりはずっと良くなりました。これから共に頑張って地域ケアの充実をめざしましょう。(保健師)

短い時間でしたがグループディスカッションでは皆さんの発言があり良かったと思います。(保健師)

とても有意義な会でした。これまでケアマネから連携室へ情報を下さいと一方的でしたが今回新たな気づきができて良かったと思います。お互いが協力しあってこそ連携ですね。(介護支援専門員)

色々な意見を聞くことが出来良かった。(介護支援専門員、社会福祉士)

地域連携室という組織が各病院に確立されれば、今まで、医療、特に医師との連携や依頼などが困難でしたのでしたので、スムーズにハードルも低くするように思われます。それはケアマネにとってもですが、利用者の方に一番重要な事だと思います。(介護支援専門員)

地域連携室の様々な機能が必要なことがわかったように思います。また、病院の外部への窓口として充実する必要があると感じました。(医師)

連携室相互の連携、情報の共有化という点は大切であろうと思いました。(介護員)

地域連携室の現状が分かった。カンファレンスをお願いするにあたっての要望等も確認していきたい。(介護支援専門員)

直接連携室に TEL やファックスを送る事とかはないと思いますが、新たに情報等が大切かという事がわかりました。(看護師、訪問介護員)

各病院の現状がわかって良かったです。(看護師)

大変参考になりましたので、今後の仕事に役立てたいと思います。(介護支援専門員)

患者さんの紹介は医師同士のやりとりが多く、良い面、悪い面ありましたが、いろんな職種が連携していくことで紹介しやすい、されやすい状況になれば良いと思います。(医師)

今回初めて参加させていただきました。在宅に関しての皆様の意見が参考になりました。(看護師)

はじめての参加でしたが、在宅ケアについてあまり知らなかったことなどが沢山あり、良い勉強になりました。ありがとうございました。(看護師)

地域連携室について深く考えることが出来た。参加できて良かったと思う。(介護支援専門員)

率直な意見が出て、議論がされて良かったです。今後やれば良いかなあという案(共通シート等)も出て、地域の中で、共通の活用できるツールが出来ると良いですね。(保健師)

地域連携室というものが良く分かりました。(医師)

Dr.との橋渡しをお願いできる窓口として心強く思います。(介護支援専門員)

普段、他病院の連携センターがどのようにそれぞれの役割を任っているのかが良く分かりました。地域への情報共有の場がまだ少なく、電話でのやりとりだけでいいのかという不安がおこることもあります。お話にもありましたが、共有シートを作っていくことを今後検討していくことができたらと思いました。

(精神保健福祉士)

地域連携室という言葉は初めて聞き、内容を勉強させてもらって、連携ということがとても大事なことだとつくづく感じました。とても参考になりました。(訪問介護員、介護福祉士)

現実にケアマネに携わる中で、医療との連携については大変難しい問題だと思う。Dr.によってはケアマネに会ってお話を聞いてくれる方もいれば、くる必要はない!と言われるDr.もいる。仲介役としてMSWの方々が関わってもらえると大変助かるのではと思います。

(介護支援専門員)

連携室で受診予約が可能な事が分かり、今後の受診がスムーズになると助かる。共通の様式があると情報提供等スムーズに出来ると思う。参加して良かったです。(介護支援専門員)

地域連携室と連携をとりながら頑張っていきたいと思うが、すでにある病院とは尾ままでもMSWとコンタクトが取れている。入院病床のある小規模の病院が問題で退院時カンファレンスをお願いしても、ない。看護添書もないというところが問題。(介護福祉士)

医師の御意見等を聞くことが出来て良かったです。(介護支援専門員)

訪問看護師、ケアマネをしています。待っているのではなく、利用者様のことを第一に考えたらアクションをおこすことが一番だと思います。(看護師)

グループワークの時間が短かったです。立場、職種が違えば思いも違います。しかし、誰もが患者さん(利用者さん)の思いや家族の思いが叶うように医療、在宅の連携を持っていきたいと思いました。(介護支援専門員)

初めての参加でしたが、内容の濃い意見交換ができ、勉強になりました。ケアマネをしてまだ半年ですが、地域、医療、福祉と連携の大切さを学びました。(介護支援専門員)

率直な意見がきけて良かった。各連携室がより機能するために「連携室の勉強会」みたいなものが出来ることを期待します。

(介護支援専門員)

地域連携室はなじみがなかったのですが、理解が深まりました。後方支援だけでなく前方支援も重要だと感じました。(OT)

地域の中で、利用者の方がいかに円滑に医療機関を使用できて、生活していくことができるかが1番の課題だと思います。1つの法人で利益をあげるのではなく、他のHP、施設などと手をつないで、仲良く連携できていけば最高だと思います。(OT)

入院の際はケアマネからHP連携室へ在宅への生活状況を連絡します。(社会福祉士)

普段から疑問に思っていることを、病院と地域のケアマネさんとの間で意見交換できよかったです。お互いの立場を理解し合えたと思います

す。(社会福祉士)

地域連携室の概要をこの度知ることができましたので、次回はMSWさんから具体的なことが聞けたらいいと思います。(介護支援専門員)

いつも地域連携室にお世話になっているので、退院時だけでなく、入院時からまずはケアマネからでも連絡入れてスムーズに早く退院に向けて調整できると良いと改めて思いました。(介護支援専門員)

久しぶりに参加しました。熱い思いが伝わって来ました。(看護師)

他病院の取り組みがわかって勉強になりました。(社会福祉士)

各病院での地域連携室の特徴、微妙な役割の違いが認識できて非常に勉強になりました。(医師)

他職種の方と意見交換でき、内容ある会に参加させていただきありがとうございました。(事務員)

大学病院での研修期間に医療福祉支援センターでお世話になったがその先にこれだけたくさんの方がおられ、地域で熱心にやっておられることを見れて大変良かったです。行政システムの不備、人員不足等、様々な問題があると思いますが、医療機関、官民の垣根を越えて、米子、西部管内の在宅支援のシステムをつくれるといいと思いました。(医師)

地域での今の状況を知る事ができて良かったです。仕事をする上で取り入れたい事も出ていましたので心していきたいと思います。地域連携室が充実すれば、病院との連携がとり易くな

り、利用者さんにとっても、ケアマネが仕事をする上でもスムーズになって生活の向上に役立つと思います。(介護支援専門員)

各病院の連携室は少ない予算と少ないスタッフのなかで精一杯のことをやっていると感じた。ただ、外部からの期待が大きいので、それに十分応えきれていないように見えました。今後、外科と内科をつなぐ役割としてはますます比重が高くなるのでITなどの道具をFullに使ってでもさらに予算をかけて内容を充実してゆかねばならないのではないだろうか。中でも、ドクターの役割が大きいと思うが、人数を増やさないと対応できないのだろうと推測する。(医師)

総合HPをお願いばかりしていましたが、反対に総合HP側のお話を聞く事ができてとても助かりました。(介護支援専門員)

国による医療費減額により、各職種多忙となっていることが実感された。そんな中で連携をとり一つの目的を進めていくためには、全員で情報を確実に共有できるテンプレートの必要性を感じた。(医師)

初めて参加させていただきました。この仕事に就いて、日も浅く、求められるものが何かを考える材料になると思いました。それぞれの立場から必要とされるものが何かを知る機会になり、それに向けてどのように活動していけばいいのか考えていきたいと思います。(社会福祉士)

地域連携室の動きがまだ浅いが関わっているMSWの力量や経験などいて、医療の体制が違う。(看護師)

皆さんのパワーポイントの発表、作成がとても

わかりやすく理解し易かった。沼田先生の発表が特に良かった。病院としての問題点が良く分かった。(その他)

地域連携室の後方支援(退院に向けての連携)へのウエートを up してほしい。(医師)

連携室の連絡協議会を必ず作って下さい。
連携室の業務内容をはっきりさせてほしい。
(医師)

いろいろな職種が集まり良い勉強になりました。(看護師)

連携室の人員の確保が重要だと感じる。医療機関の経営、運営自体が追い込まれ業務的にも心情的にも余裕がない中、まず第一は関係者の人間関係づくりだと感じる。そのためには職場は違えど同じ方向を向いて、まずお互いの心をフリーにして、タッグを組むことが必要と感じる。
(行政)